

令和5年 6月29日からの大雨に関する河川の被害情報等について

令和5年7月25日 6:30時点

※速報であり、数値等は今後変わることもある。

国土交通省 水管理・国土保全局

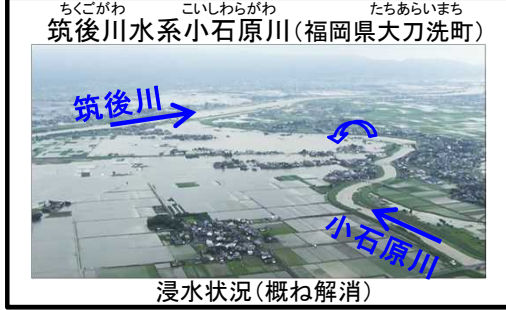
- 国管理河川では、6水系9河川(佐波川水系佐波川、筑後川水系小石原川、城原川、巨瀬川、花月川、松浦川水系徳須恵川、山国川水系山国川、遠賀川水系彦山川、小矢部川水系小矢部川)で氾濫等が発生(概ね解消)。また、遠賀川水系彦山川、筑後川水系巨瀬川で護岸の崩落・損傷を確認(緊急復旧完了)。その他の河川の被害については内水被害を含めて調査中。
- 都道府県管理河川では、15道県(北海道、富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、鳥取県、島根県、山口県、愛媛県、福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、鹿児島県)において、37水系110河川で氾濫等が発生(概ね解消)。山口県管理の粟野川水系粟野川、神田川水系員光川では、堤防が決壊し、農地が浸水(応急復旧完了)。また、福岡県管理の筑後川水系広川、大分県管理の筑後川水系鶴河内川で河岸の家屋流出・損壊の被害が発生(避難済みのため人的被害なし)。その他の河川の被害については内水被害を含めて調査中。福岡県管理の筑後川水系巨瀬川で崖崩れにより土砂が河川に流れ込み流下を一部阻害(応急対策実施中)。
- 164ダムにおいて洪水調節(事前放流を含む)を実施。うち、22ダムにおいて事前放流(うち、利水ダム12ダム)を実施。また、異常洪水時防災操作を2ダム(筑後川水系佐田川寺内ダム(水資源機構管理)、庄川水系和田川和田川ダム(富山県管理))で実施(下流河川の氾濫情報なし)。

■氾濫による浸水被害の発生状況

<福岡県>
 ・国管理河川 2水系3河川
 (筑後川水系小石原川、巨瀬川
 遠賀川水系彦山川)
 ・県管理河川 7水系33河川
 ※県管理の筑後川水系広川で
 河岸の家屋流出の被害発生
 ※県管理の筑後川水系巨瀬川で
 崖崩れにより土砂が河川に
 流れ込み流下を一部阻害



<佐賀県>
 ・国管理河川 2水系2河川
 (筑後川水系城原川
 松浦川水系徳須恵川)
 ・県管理河川 3水系4河川



<大分県>
 ・国管理河川 2水系2河川
 (筑後川水系花月川
 山国川水系山国川)
 ・県管理河川 2水系4河川
 ※県管理の筑後川水系鶴河内川
 で河岸の家屋損壊の被害発生

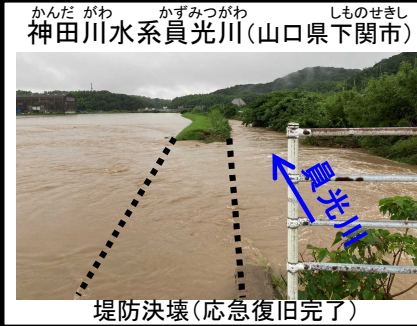


<熊本県>
 ・県管理河川 2水系4河川
<鹿児島県>
 ・県管理河川 2水系2河川

<鳥取県>
 ・県管理河川 1水系3河川

<島根県>
 ・県管理河川 3水系9河川

<山口県>
 ・国管理河川 1水系1河川
 (佐波川水系佐波川)
 ・県管理河川 7水系10河川



<北海道>
 ・道管理河川 2水系3河川

<富山県>
 ・国管理河川 1水系1河川
 (小矢部川水系小矢部川)
 ・県管理河川 2水系12河川

<石川県>
 ・県管理河川 4水系9河川

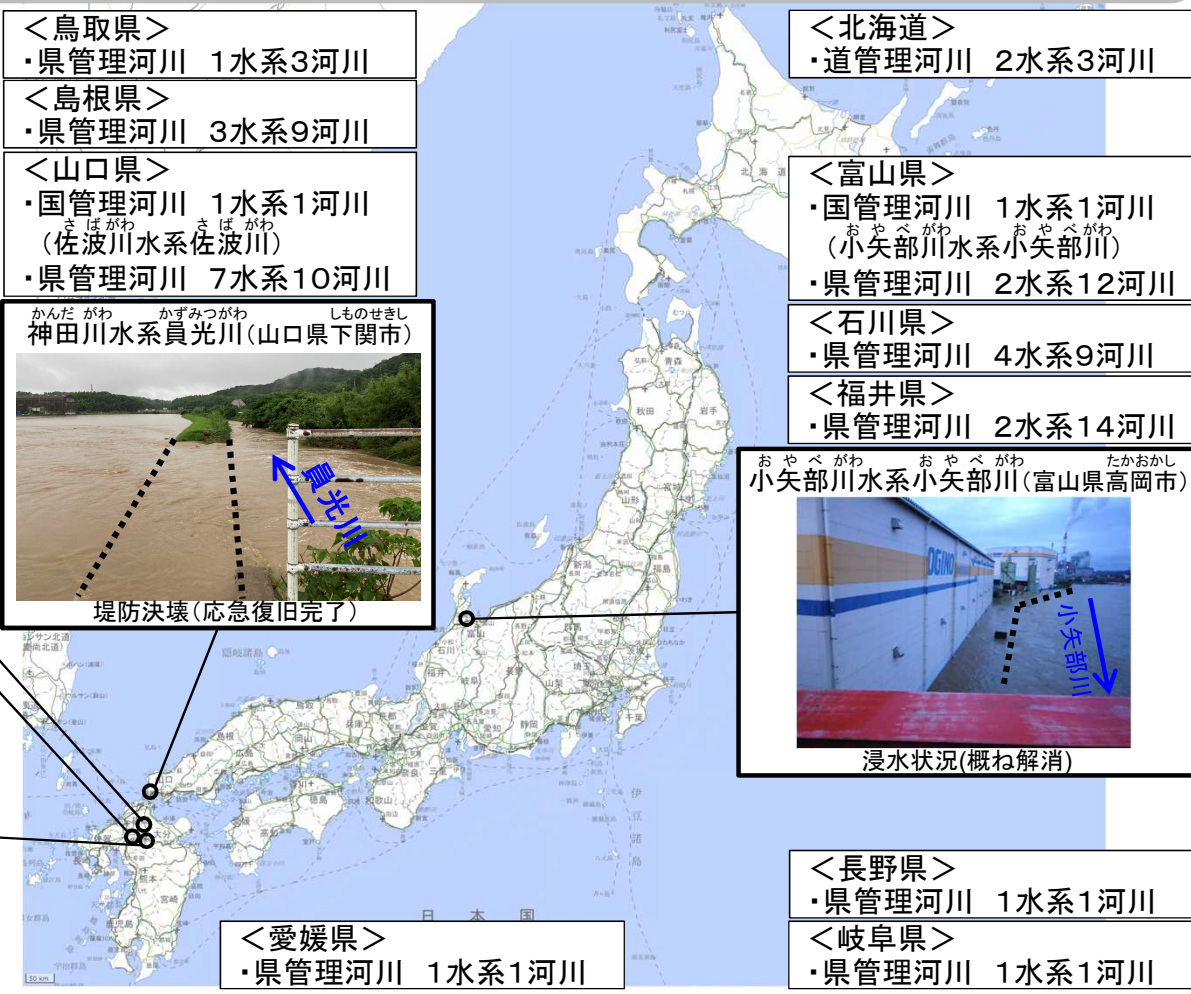
<福井県>
 ・県管理河川 2水系14河川



<長野県>
 ・県管理河川 1水系1河川

<岐阜県>
 ・県管理河川 1水系1河川

<愛媛県>
 ・県管理河川 1水系1河川



6月29日からの大雨による土砂災害発生状況

土砂災害発生件数

321件

土石流等	20件
地すべり	5件
がけ崩れ	296件

【被害状況】

人的被害	死者	7名
	負傷者	11名
家屋被害	全壊	10戸
	半壊	12戸
	一部損壊	42戸

7/10 土石流等 福岡県久留米市田主丸町竹野



7/13 がけ崩れ 富山県南砺市砂子谷

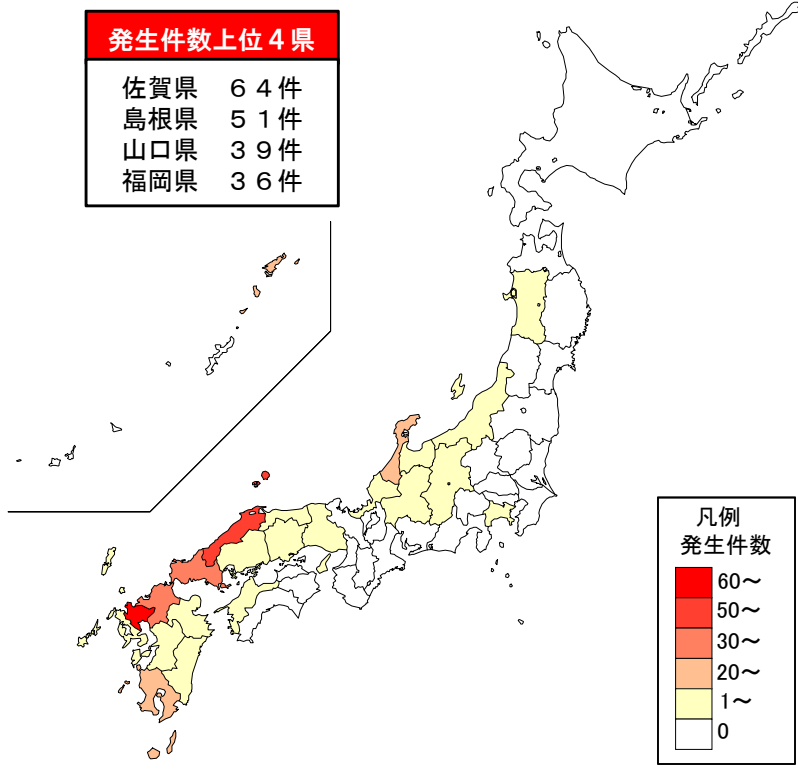


7/15 がけ崩れ 秋田県秋田市添川



発生件数上位4県

佐賀県	64件
島根県	51件
山口県	39件
福岡県	36件



7/10 がけ崩れ 福岡県添田町庄



7/10 土石流等 佐賀県唐津市浜玉町平原



6/30 地すべり 大分県由布市湯布院町川西



※これは速報値であり、今後数値等が変わる可能性があります。

令和5年梅雨前線による大雨に係る主な道路の被害

(令和5年7月25日(火) 7時00分時点)

- 高速道路等：被災による通行止めなし（雨量基準超過等による通行止めなし）
- 直轄国道：被災による通行止めなし（雨量基準超過等による通行止めなし）
- 補助国道：5路線5区間で通行止め
- 都道府県道等：16県77区間で通行止め



<補助国道の被災等による通行止め>

- 国道322号（福岡県嘉麻市）：路面陥没
- 国道445号（熊本県山都町）：橋梁損傷（流出）
- 国道472号（富山県富山市）：土砂崩れ
- 国道496号（福岡県みやこ町）：路肩崩壊
- 国道500号（福岡県添田町）：土砂流入

<都道府県道等の被災等による通行止め>

- 富山県（7区間）、石川県（2区間）、岐阜県（1区間）、
- 福井県（1区間）、兵庫県（1区間）、島根県（5区間）、
- 岡山県（3区間）、広島県（1区間）、山口県（19区間）、
- 徳島県（1区間）、愛媛県（1区間）、福岡県（18区間）、
- 佐賀県（4区間）、熊本県（8区間）、大分県（4区間）、
- 宮崎県（1区間）



凡例

- ⊗ 被災による通行止め
- （高速道路、直轄国道、補助国道、地方道）

6月29日から大雨による鉄道の主な被災状況について 国土交通省

(中国・九州地方) 令和5年7月25日7:00時点

山口県内における施設被災により、**1事業者2路線**で運転見合わせ中



※各写真はJR西日本中国統括本部提供

7月12日から大雨による鉄道の主な被災状況について

(北陸地方)

令和5年7月25日7:00時点

福井県内における施設被災により、1事業者1路線で運転見合わせ中



※各写真はJR西日本金沢支社提供

令和5年梅雨前線による大雨に対する国土交通省の対応



- 梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、前線の活動が活発となり、**島根県、山口県、福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、富山県、石川県**で線状降水帯が発生した。また、7月7日から14日にかけては、九州北部、中国、北陸、北海道地方を中心にふたたび大雨となり、10日に**福岡県と大分県を対象に大雨特別警報**が発表された。さらに、14日から16日にかけては東北地方に梅雨前線が停滞し、**東北地方北部を中心に7月の降水量を大きく上回る記録的な大雨**となった。
- これらの影響により、各地で土石流や堤防決壊等による浸水などの大きな被害が発生した。
- 国土交通省では、中国、四国、九州、北陸、北海道、東北地方の地方公共団体へ**TEC-FORCE等を派遣し、リエゾン活動、気象解説(JETT)、浸水排除、給水支援、地理情報支援、被災状況調査**などの自治体支援を実施した。

6月29日からの大雨
 ・TEC-FORCE派遣人数のべ**941人・日** (7/11~574人・日)
 ・災害対策用機械のべ**126台・日** (7/11~62台・日)
 7月15日からの大雨
 ・TEC-FORCE派遣人数のべ**299人・日**
 ・災害対策用機械のべ**134台・日**

■6月29日からの大雨(6/29~7/14までの被害対応) ※九州、中国地方等

○リエゾンによる支援ニーズの聞き取り、支援内容の調整等を実施  支援ニーズ等の聞き取り(山口県宇部市)	○JETTによる気象情報の提供等を実施  気象解説を実施(福岡県庁)	○道路、河川の公共施設等の被害箇所を調査し、結果を自治体へ報告  河川の被災状況調査(山口県美祢市)	○上空から広域被災状況調査を行い、調査映像を自治体と共有  防災ヘリによる広域調査(熊本県内)	○各地で発生した浸水の排除のため排水ポンプ車を派遣  排水ポンプ車による排水活動(熊本県益城町)
○空撮画像と標高より浸水推定図を作成し、自治体へ提供  浸水推定図を自治体へ提供(福岡県久留米市)	○鉄道の被災状況を調査  JR西日本美祢線の調査(山口県美祢市)	○県管理橋梁の被災に対し応急措置及び復旧方針等の助言を実施  県管理橋梁の高度技術指導(熊本県山都町)	○土石流災害現場での応急措置及び復旧方針等の助言を実施  土石流災害現場の高度技術指導(福岡県久留米市)	○断水した自治体に、給水機能付散水車の貸出し支援  給水機能付散水車による給水活動の支援(山口県美祢市)

■7月15日からの大雨(7/15以降の被害対応) ※東北地方(秋田県)

○リエゾンによる支援ニーズの聞き取り、支援内容の調整等を実施  防災ヘリ映像の提供と説明(秋田県八峰町)	○JETTによる気象情報の提供等を実施  気象解説を実施(秋田県庁)	○上空から広域被災状況調査を行い、調査映像を自治体と共有  防災ヘリによる広域調査(秋田県内)	○ドローンにより市内の浸水状況を調査・リアルタイム配信  ドローンでの浸水範囲確認(秋田県秋田市)	○各地で発生した浸水の排除のため排水ポンプ車を派遣  排水ポンプ車による排水活動(秋田県八郎潟町)
---	---	---	--	--